

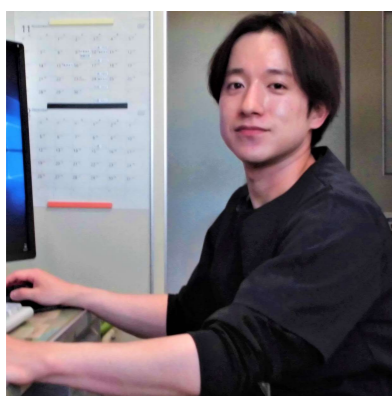


東和病院だより

発行日 2022年10月

秋号

ありがとうございました。長濱圭亮先生



令和4年7月から3か月間、東和病院医師として外来診療、入院治療、夜間・休日の日当直をしていただきました長濱先生が9月30日をもって中部病院へ戻られます。東和病院そして東和地域の皆さんへメッセージをいただきました。



岩手県立中部病院 総合診療科の長濱圭亮です。東和病院には3か月間お世話になりました。研修医の時も1ヶ月お世話になり、皆さんあたたかく迎えてくださりとてもうれしかったです。概念にとらわれず広く診療を行う科だからです。中部病院総合診療科での経験を活かして、内科も外科も幅広く診療させていただきました。

東和町の人たちはとても雰囲気がよくて、この3か月ですごく元気をもらいました。3か月はあっという間で東和を離れるのは少し寂しいですが、またいつか伺える機会を楽しみにしています。ありがとうございました！！



東和病院を受診される方へ

東和病院を受診される方で、呼吸器症状（咳、鼻水、鼻づまり、咽頭痛など）や発熱がある場合は、病院の中に入る前に、お電話で問い合わせを していただきたいです。新型コロナウイルス感染症の疑いも考え、できる限り他の患者さんとの接触を避けるために、病院側の考えている受け入れ体制もありますので、どうぞ受診前に、お電話で一度ご相談ください。



問い合わせ先 東和病院 0198-42-2211

岩手県立東和病院 〒028-0115 花巻市東和町安俵6区75-1 TEL:0198-42-2211 FAX:0198-42-4417
ホームページアドレス 「 <http://www.towa-hp.com> 」

リハビリテーション科だより

「嚥下障害のある患者さんは30度ヘッドアップにすべきか？」



誤嚥予防のアプローチの1つに、ベッドヘッドアップ30度があります。なぜヘッドアップがいいのか調べてみましたので参考にしてみてください。

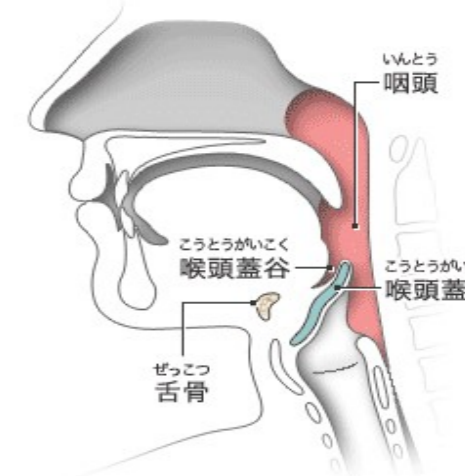
- ①気道が上で食道が下になるので解剖学的に誤嚥が起こりにくくなる。
- ②頸部前屈位を取ることで嚥下筋力が働きやすくなるとともに咽頭と気道に角度がつくので誤嚥しにくくなる。
- ③咽頭蓋谷は奥舌と咽頭蓋にあるくぼみで嚥下の際に食塊を一旦とどめるダムのような働きを担っている。ヘッドアップが30度

以下だとダムが横倒しになり唾液や食塊が気管に流れ込みやすくなる。

①～③までをみるとベッドヘッドアップ30度+頸部前屈がポイントとなってきますね。

ところがベッドヘッドアップ30度は「頸部後屈位になりやすい」のです。頭頸部の安定性が低下し、頸部後屈位になりやすく頸部後屈位となることで気管に食べ物が入りやすくなり、誤嚥につながります。頭頸部の安定は枕の高さや枕の下にバスタオルを敷くなど調整すると良いでしょう。

30度ベッドヘッドアップのメリットは「嚥下機能が低下している方でも摂取しやすい」「気管に食べ物が入りにくい(誤嚥しにくい)」の2つがあります。30度ベッドヘッドアップで頸部後屈位では前述の通り誤嚥しやすいですが、頭頸部の位置調整がしっかりしていれば誤嚥リスクを限りなく減らすことができます。加えて食べ物を咽頭まで送り込む口腔期をサポートしてくれるので、自己摂取が難しいかつ嚥下機能が低下している方でも摂取しやすい姿勢となります。



編集後記



朝晩冷え込むようになってきました。10月からインフルエンザワクチンも開始となっています。健康管理、感染対策をして季節の変わり目を乗り切っていきたいですね。

岩手県立東和病院
〒028-0115 花巻市東和町安俵6区75-1
TEL:0198-42-2211 FAX:0198-42-4417
ホームページアドレス
「 <http://www.towa-hp.com> 」

東和病院「地域めぐり」のご報告

東和病院では「地域めぐり」として12箇所の事業所や老人介護施設を訪問させていただきました。皆様からいただいたご意見・ご要望に対する取り組みをご報告させていただきます。



1, 外来受診の診察前の検査について

予約の患者さんに採血などの検査がある場合は、「30分位前に来院してください。」と看護師から説明しております。患者さん側の都合で早く来れる方、早く来れない方がいると思いますので強要はしておりません。可能であれば少し早く来ていただくと検査を早めに受けることができます。その日の予約状況により変動はございますのでご理解とご協力をお願いいたします。

2, 救急受診の対応について

「どうして発熱があると受診を断られる場合があるのか」というご質問をいただきました。

東和病院は、夜間・休日は医師、看護師のみの宿日直を行っております。検査技師や放射線技師は、夜間・休日は勤務しておりませんので、できる検査に限られます。また、新型コロナウイルス感染症の罹患患者の入院受け入れを行っておりません。新型コロナウイルス感染症罹患後の患者を受け入れる後方支援病院としての役割を果たしております。患者さんの症状により、対応可能な病院をご案内する場合がございますので、ご理解いただきたいです。

3, 入院患者さんの入退院の連携

コロナ禍で退院前カンファレンスができない時期もあり、情報不足等の不備がございましたこと、大変申し訳ありませんでした。

現在は、コロナ禍でも退院支援を継続し、電話での相談・調整、カンファレンスの開催場所を外来で行うなど、入院病棟の退院停止が解除された後にスムーズに退院先に行けるように支援しております。

介護連携に必要な場合は、面会制限かであってもどのくらい歩行できるかなど確認するための面会も医師の許可のもと柔軟に対応しております。

オンライン面会についてもご利用ください。

4, 万が一、東和病院が感染症でロックダウン（入退院、外来診療が停止）した場合

令和4年3月に、新型コロナウイルス感染症の院内クラスター発生の際は大変ご迷惑をおかけいたしました。今後、同じようなことが万が一起こった場合は、前回の教訓から様々な対策を立てております。外来診療は、電話診療を活用しながら、内服薬の残りがある場合は予約変更にも対応いたします。また、他院への受診が必要な方には診療情報提供書を作成し、紹介先を受診していただきます。その際はお電話で相談させていただきますのでご理解とご協力をお願いいたします。

このようにたくさんのご意見・ご要望を頂きました。今後も継続して検討してまいります。

オンライン面会について

新型コロナウイルス感染症対策等にご協力をいただきありがとうございます。

入院中の患者さんとそのご家族に対して、Web 会議サービス「Zoom」を利用したオンライン面会サービスを実施しております。ご利用を希望される方は、以下により御予約ください。

予約制
無料

- オンライン面会可能日 月曜日、水曜日(第1、3、5)、金曜日(祝日を除く)
- オンライン面会可能時間 15:00~15:30
※面会時間の10分前に1階受付窓口へお越しください
- 予約方法 平日 9:00 から 17:00 まで
①1階受付窓口にて申込み
②申込み書をFAX FAX0198-42-4417
(病院ホームページからダウンロード出来ます)
※面会希望日の2日前 17:00 までにお申し出ください
- 面会方法 「Zoom」を利用したオンライン面会となります
来院いただいた上で、当院のタブレット端末を使用して面会できます
ご自身の端末を利用される場合はお申し出ください

<注意事項>

- オンライン面会を利用するには、「岩手県立東和病院オンライン面会サービス利用規約」に同意いただく必要があります。
- オンライン面会は、多くの方にご利用いただけるよう、原則として患者さんお一人につき、1週間に1回10分程度とさせていただきます。
- 患者さんの状況やオンライン面会の予約状況により、面会のご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。
- ネットワーク回線状況によりオンライン面会時の映像品質等が低下する場合がありますのでご了承ください。

岩手県立東和病院

